

社会福祉法人豊心会 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2024年6月1日

社会福祉法人豊心会
理事長 武部 幸一郎

◆経営方針

《VISION》誰もが幸福であり続けられるまちづくり 《MISSION》あたりまえの暮らしを私たちと共に。

《VALUE》「POICU」(ポイキュー)

Position UP/福祉職の地位向上に努める

Opinion leader/地域福祉のオピニオンリーダーとしてまちづくりフォロワーをつくる

I can change/みんなとなら柔軟に変化できる

Culture/個人の創造力とチームワークの強いを最大限に高める組織風土をつくる

Unique/自分らしさを活かして、次代の福祉を創造する

SDGsの達成に向けた取り組み

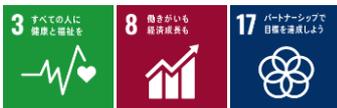
健康促進・メンタルヘルス

社員の健康状態を把握し、持続可能な働き方の実現をサポートします。

<具体的な取り組み>

外部機関による職業病(肩こりや腰痛)の予防実施
充実した福利厚生制度

— 関連ゴール —



働きがい

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

<具体的な取り組み>

社員のキャリア面談の実施
資格取得時の支援金制度あり
充実した研修の定期実施

— 関連ゴール —



災害・事故・事業リスクの未然防止

災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。

<具体的な取り組み>

事業継続計画(BCP)の策定
災害時の非常食の常備
従業員の方々の事業リスクの共有

— 関連ゴール —



人材育成を通じた地域貢献

自社のリソースを最大限活用し、出前活動を通じた福祉のフォローづくり及び災害発生時における被災地支援を通じた地域貢献活動を行います。

<具体的な取り組み>

出前講座の実施
福祉教育事業の実施
被災地への福祉支援実施の体制整備済

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

